

【名称】

BIGLOBE サービス「ビッグロブ光電話」

【概要】

- ビッグロブ光電話（以下「本サービス」といいます。）のご利用には、以下サービスのいずれかのご契約が必要です。
 - ビッグロブ光 ファミリータイプ
 - ビッグロブ光 マンションタイプ
 - ビッグロブ光 ファミリー10ギガタイプ
 - ビッグロブ光 マンション10ギガタイプ
- ビッグロブ光電話のご利用には、当社がレンタルで提供する「ひかり電話対応機器」などが必要です。ただし、ビッグロブ光の回線がNTT 東日本のフレッツ 光ネクスト ギガファミリー・スマートタイプ/ギガマンション・スマートタイプに相当する場合は必要ありません。

【サービス種別】

IP 電話サービス

【料金】

- 金額はすべて消費税等相当額を含む金額です。かかる料金額に含まれる消費税等相当額は、ご利用時点の税率に基づき計算します。ただし、初期費用および工事費用に算入する消費税等相当額については、工事を実施した設置工事日または移転工事日等の料金起算日における税率に基づき計算します。

◆初期費用

○番号ポータビリティ利用時にかかる工事費（1 番号ごと）

同番移行工事費	2,200 円
---------	---------

- ※ 現在他社の電話サービスでご利用中の電話番号をそのまま利用することを番号ポータビリティといいます。ただし、「050」で始まる電話番号は番号ポータビリティできません。
- ※ 現在お使いのNTT 東日本/NTT 西日本の加入電話・ISDN を利用休止して番号ポータビリティをする場合、NTT 東日本/NTT 西日本より利用休止工事費がかかります。利用休止工事費については NTT 東日本/NTT 西日本の Web ページをご覧ください。

◆工事費用

○基本工事費（1 工事ごと）

交換機等工事のみの場合	2,200 円
NTT 東日本/NTT 西日本がお同一して機器工事を行う場合	8,250 円

○交換機等工事費（1 利用回線ごと）

基本機能	1,100 円
------	---------

その他、工事費について詳しくは以下ページをご確認ください。
https://support.biglobe.ne.jp/jimu/ryokin/course/bighikari/option_initialcosthtml

◆月額費用

【月額基本料】

ビッグロブ光電話 基本プラン	550 円/月
ビッグロブ光電話 A（エース）	1,650 円/月

【機器利用料】

ひかり電話対応機器	220 円/月
ひかり電話対応機器 10ギガ用	220 円/月
ひかり電話対応機器 10ギガ用（無線 LAN 機能付）	330 円/月
無線 LAN カード	110 円/月

【付加サービス利用料】

発信者番号表示	440 円/月
ナンバー・リクエスト	220 円/月
迷惑電話ブロック	220 円/月
通話中着信通知	330 円/月
自動転送	550 円/月
着信お知らせメール	110 円/月
FAX お知らせメール	110 円/月
複数チャンネル	220 円/月
追加番号	110 円/月

【通話料】

固定電話・050IP 電話	8.8 円~11.55 円/3 分
携帯電話	17.6 円/60 秒

その他の電話・機器への通信など詳しくは以下のページをご確認ください。
https://support.biglobe.ne.jp/jimu/ryokin/course/bighikari/phone_rates.html

- ※ 本サービスの料金計算期間は、毎月 1 日～末日までとなります。
- ※ 本サービスの開通工事が月途中の場合、開通工事を含む月（初月）の月額費用は無料です。なお、無料期間においても、ご利用の通話料はお支払いいただきます。
- ※ ビッグロブ光の月額料金がかからない月における本サービスの月額基本料、機器利用料、付加サービス利用料は無料です。
- ※ 月額費用は、通話料が発生していない月であっても請求させていただきます。
- ※ 月額費用は、通話料が発生している月であっても請求させていただきます（日割りは行いません）。
- ※ 月額費用は翌月に請求させていただきます。
- ※ ひかり電話対応機器の機器利用料は、ビッグロブ光の回線が NTT 東日本のフレッツ 光ネクスト ギガファミリー・スマートタイプ/ギガマンション・スマートタイプに相当する場合はかかりません。
- ※ 自動転送を利用された場合、転送元から転送先までの通話料はご契約者さまの負担となります。通話料については上記の通話料の表をご確認ください。

◆その他料金

電話帳 重複掲載料*1	550 円/年・件
ビッグロブ光電話機器セット割*2	220 円（税込相当）/月
ユニバーサルサービス料および電話リレーサービス料*1 *3	詳しくは Web ページ参照 *4

- *1 ビッグロブ光の月額料金がかからない月は無料です。
- *2 ひかり電話対応機器（10ギガ用含む）を当社からレンタルした場合、もしくはビッグロブ光の回線が NTT 東日本のフレッツ 光ネクスト ギガファミリー・スマートタイプ/ギガマンション・スマートタイプに相当する場合に、月額基本料から値引きします。
- *3 毎月電話番号ごとにかかります。
- *4 <https://join.biglobe.ne.jp/universal/>

■ビッグロブ光電話 A（エース）について

- 月額基本料に以下の付加サービスの契約が含まれています。
 - 発信者番号表示
 - ナンバー・リクエスト
 - 迷惑電話ブロック
 - 通話中着信通知
 - 自動転送
 - 着信お知らせメール
- 月額基本料に 528 円分の無料通話が含まれています。
- 加入電話、INS ネット、ビッグロブ光電話および NTT 東日本/NTT 西日本のひかり電話、法人向けひかり電話への通話が無料通話の対象となります。

【解約・契約変更の方法】

- BIGLOBE の退会、事業者変更（転出）または光回線再利用（転出）手続きをする場合は、事前に BIGLOBE 会員サポートからご予約をいただいたうえで、お電話で受付いたします。
<https://support.biglobe.ne.jp/>
- 本サービスのご解約、契約内容を変更する場合は、BIGLOBE カスタマーサポートへお問い合わせください。
- 初期契約解除制度によらず、契約開始日前であれば無償でキャンセルができる場合があります。キャンセルをご希望の場合は BIGLOBE カスタマーサポートへお問い合わせください。

【契約解除・契約変更の条件等】

- ビッグロブ光を解約すると、本サービスが利用できなくなります。

（NTT 東日本/NTT 西日本の加入電話で取得した電話番号の場合）

- 他の電話サービスに番号ポータビリティして継続利用することができません。本サービス解約前に、移行先の電話提供事業者にお問い合わせください。

（本サービス、他社光コラボレーション事業者で取得した電話番号または NTT 東日本/NTT 西日本のひかり電話で取得した電話番号の場合）

- NTT 東日本/NTT 西日本の加入電話・ISDN を除く他の電話サービスに番号ポータビリティして継続利用することができます。本サービス解約前に、移行先の電話提供事業者にお問い合わせください。

（NTT 東日本/NTT 西日本または他社光コラボレーション事業者以外の他の電話提供事業者で取得した電話番号の場合）

- NTT 東日本/NTT 西日本の加入電話・ISDN を除く他の電話サービスに番号ポータビリティして継続利用することができます。本サービス解約前に、移行先の電話提供事業者にお問い合わせください。

- ビッグロブ光およびビッグロブ光電話を解約または光回線再利用（転出）した場合、NTT 東日本/NTT 西日本または当社から直接レンタルしている機器については、回収させていただきます。期日までご返却いただけない場合、機器相当額の料金を当社から請求する場合があります。

(移転する場合などで、機器が変更となる場合も同様です。)

- ※ ひかり電話対応機器 10 ギガ用(無線 LAN 機能付)をご利用中のお客さまがビッグロープ光電話解約後も継続して無線 LAN 機能をご利用になりたい場合、10 ギガ対応無線 LAN ルータをお申し込みください。
- 機器相当額の料金は最大で 38,000 円(不課税)となります。実際のご請求額は機器の種類や利用年数などによって変わります。
- ビッグロープ光ファミリータイプ/マンションタイプからファミリー10 ギガタイプ/マンション 10 ギガタイプ、またはファミリー10 ギガタイプ/マンション 10 ギガタイプからファミリータイプ/マンションタイプにタイプ変更した場合、ひかり電話対応機器の交換が必要となります。

【注意事項】

■ビッグロープ光電話について

- 「基本プラン」を選択のうえ「自動転送」をお申し込みの場合または「A(エース)」をお申し込みの場合は、法令により本人確認が必要です。本人確認完了後にご利用いただけるようになります。ビッグロープ光と同時に申し込みいただいた場合は、本人確認が完了しないと、お申し込み手続きが進行されません。

■番号ポータビリティにて電話番号を継続して本サービスを利用する場合について

- 移転先の設置場所住所において総務省が定める電話番号帯とご利用中の電話番号帯が一致している場合は、電話番号を継続して利用することができます。ただし、設備状況により現在ご利用中の電話番号が継続してご利用いただけない場合があります。
- 番号ポータビリティの手続きを実施するにあたり、お客さま情報を番号ポータビリティ先の電話提供事業者に情報開示させていただきます。

(NTT 東日本/NTT 西日本の加入電話から番号ポータビリティにて継続して利用する場合)

- 現在お使いの電話番号を利用休止または契約解除をしていただく必要があります。
- 加入電話などの利用休止の際、別途利用休止工事費が NTT 東日本/NTT 西日本などより請求されます。利用休止から 5 年間を経過し、更にその後 5 年間(累計 10 年間)を経過してもお客さまから利用休止の継続、再利用のお申し出がない場合には解約の扱いとなります。詳細は NTT 東日本/NTT 西日本などにお問い合わせください。
- 加入電話などを契約解除する場合、加入権が消滅します。なお、加入電話などを再度お申し込みいただく場合は、加入電話ライトなどでご契約いただく、あるいは再度、加入権の申請が必要となります。詳細は NTT 東日本/NTT 西日本へお問い合わせください。
- 加入電話などの利用休止または契約解除に伴い、該当する電話番号でご利用の NTT 東日本/NTT 西日本が提供するサービス(割引サービスなど)は解約となります。
- 月額基本料の発生するサービスや、定額料金の発生する割引サービスなどの電話サービスにご加入の場合、必要に応じてお客さまご自身でサービスの利用終了の連絡を行ってください。ご利用の如何にかかわらず、料金が発生する場合がありますのでご注意ください。
- 追加番号のみを番号ポータビリティする場合は、電話サービスは解約にならない場合がございます。詳細は NTT 東日本/NTT 西日本にお問い合わせください。

(NTT 東日本/NTT 西日本以外の電話サービスから番号ポータビリティして継続して利用する場合)

- 現在ご利用中の電話サービスは付加サービスを含め解約となるため、違約金等不利益事項の有無については、事前に電話提供事業者にお問い合わせください。
- 追加番号のみを番号ポータビリティする場合は、電話サービスは解約にならない場合がございます。詳細は現在電話サービスをご利用中の電話提供事業者にお問い合わせください。

■番号ポータビリティ工事の注意事項

- 番号ポータビリティ工事時は工事開始から工事完了までの間、緊急通報機関からの折り返しを含め電話が使えない時間が発生します。

■転用について

- NTT 東日本/NTT 西日本で提供しているフレッツ光をご利用されているお客さまが、当社の提供する光回線に契約を変更されることを転用といたします。
- NTT 東日本/NTT 西日本のひかり電話「基本プラン」、「ひかり電話 A(エース)」をご利用の場合は、FTTH 回線の転用と同時に自動的に本サービスに転用されます。
- NTT 東日本/NTT 西日本にてご利用中の「ボイスワープ」または「ひかり電話 A(エース)」を、FTTH 回線の転用と同時にそれぞれ本サービスの「自動転送」または「A(エース)」に転用する場合、法令により本人確認が必要です。本人確認が完了しないと、転用のお申し込み手続きが進行されません。
- サービス内容や料金については、転用前後で一部変更となる場合があります。
- NTT 東日本/NTT 西日本のひかり電話の「安心プラン」、「もっと安心プラン」は転用後の本サービスでは提供していません。
東日本エリアの方: 転用後のプランは本サービスの「基本プラン」となります。

西日本エリアの方: 転用のお手続き前に、NTT 西日本へ「基本プラン」または「ひかり電話 A(エース)」へプランを変更してください。

- NTT 東日本/NTT 西日本のひかり電話の付加サービス「テレビ電話チャイム定額」は転用後の本サービスでは提供していません。なお、本サービスでテレビ電話をご利用の場合はすべて従量課金となります。
東日本エリアの方: 転用後は、自動解約となります。
西日本エリアの方: 転用のお手続き前に NTT 西日本へ「テレビ電話チャイム定額」の解約をしてください。
- 以下の NTT 東日本/NTT 西日本のサービスをご利用の場合は、ビッグロープ光に転用できません。
 - 3 番号以上をご利用の場合
 - ひかり電話 #ダイヤル
 - ひかり電話ビジネスタイプ
 - フリーアクセス・ひかりワイド
 - ひかり電話オフィスタ입
 - グループ通話定額
 - オフィスタ입 A(エース)
- NTT 東日本が提供している「付加サービスセット割引」が適用になっているお客さまが本サービスに転用するとセット割引が適用されなくなります。

■事業者変更(受入)手続きについて

- 他社光コラボレーション事業者で提供しているコラボ光をご利用されているお客さまが、当社の提供する光回線に契約を変更されることを事業者変更(受入)といたします。
- 事業者変更元事業者が提供する光回線設備や電話番号等は、原則事業者変更(受入)後も継続してご利用いただけます。
※ FTTH 回線の事業者変更(受入)と同時にタイプ変更をお申し込みの場合、現在ご利用中の電話番号が継続してご利用いただけない場合があります。
- 事業者変更元事業者にて「基本プラン」、「ひかり電話 A(エース)」相当サービスをご利用の場合は、FTTH 回線の事業者変更と同時に自動的にビッグロープ光電話に事業者変更されます。
- 事業者変更元事業者においてご利用中の「ボイスワープ」相当サービスまたは「ひかり電話 A(エース)」相当サービスを、FTTH 回線の事業者変更と同時にそれぞれ本サービスの「自動転送」または「A(エース)」に事業者変更する場合、法令により本人確認が必要です。本人確認が完了しないと、事業者変更のお申し込み手続きが進行されません。
- サービス内容や料金については、事業者変更前後で一部変更となる場合があります。
- 以下相当のサービスをご利用の場合は、ビッグロープ光に事業者変更できません。
 - 3 番号以上をご利用の場合
 - ひかり電話 #ダイヤル
 - ひかり電話ビジネスタイプ
 - フリーアクセス・ひかりワイド
 - ひかり電話オフィスタ입
 - グループ通話定額
 - オフィスタ입 A(エース)

■光回線再利用(受入)手続きについて

- NTT 東日本/NTT 西日本のシェアードアクセス方式の FTTH 回線を提供する事業者(以下「SA 事業者」といいます)で提供している FTTH 回線をご利用されているお客さまが、当社の提供する光回線に契約を変更されることを光回線再利用(受入)といたします。ただし、光回線再利用(受入)が可能な回線タイプはファミリータイプ/ファミリー10 ギガタイプに限ります。
- SA 事業者で利用している電話サービスは光回線再利用(受入)後利用できなくなる場合があります。事前に SA 事業者へご確認ください。
- SA 事業者でお使いの電話番号は、番号ポータビリティして本サービスで継続してご利用いただけます。

■本人確認について

- 電気通信事業法の定めにより、「基本プラン」を選択のうえ「自動転送」オプションをお申し込みの場合または「A(エース)」をお申し込みの場合は、本人確認が必要です。
- 本人確認として日本郵便の本人限定受取郵便(特定事項伝達型)を BIGLOBE へご登録の氏名、住所宛てにお送りします。
- BIGLOBE へご登録の氏名、住所は、本人確認書類に記載されている情報と一致させてください。一致しない場合、本人確認が完了できないことがあります。
- 本人限定受取郵便(特定事項伝達型)の受け取りには、本人確認書類の提示および本人確認書類の記号番号等を記録することのご承諾が、必要です。
- 本人確認書類としてご利用いただけるものについては以下の日本郵便の Web ページをご確認ください。
https://www.post.japanpost.jp/service/fuka_service/honnin/ic_hiran.html

■事業者変更(転出)手続きについて

- 当社の提供する光回線をご利用されているお客さまが、他社コラボレーション事業者で提供しているコラボ光に契約を変更されること、または NTT 東日本/NTT 西日本で提供しているフレッツ光に契約を変更されることを事業者変更(転出)といたします。
- 光回線設備と電話番号は、事業者変更先事業者に事業者変更後も継続してご利用いただけます。
- 事業者変更(転出)後、NTT 東日本/NTT 西日本の提供となる場合や事業者変更先事業者で取り扱いはない場合があります。

なお、新たにエレベータ内に本サービス設置をご希望の場合は、別途電話線配線工事が必要となる場合があります。

■光回線再利用（転出）手続きについて

- 当社の提供する光回線をご利用されているお客さまが、SA 事業者で提供している FTTH 回線に契約を変更することを光回線再利用（転出）といいます。ただし、光回線再利用（転出）が可能な回線タイプはファミリータイプ/ファミリー10ギガタイプに限ります。
- 本サービスは、光回線再利用（転出）と同時に解約となります。現在ご利用中の電話番号は SA 事業者の電話サービスで番号ポータビリティして継続してご利用いただけます。光回線再利用（転出）のお申し込み前に、SA 事業者にお問い合わせください。

■緊急通報などについて

- 緊急通報番号（110/119/118）へダイヤルした場合、発信者番号通知の通常通知・非通知にかかわらずご契約者の住所・氏名・電話番号を接続相手先（警察/消防/海上保安）に通知します（一部の消防を除く）。なお、「184」を付けてダイヤルした場合には通知されませんが、緊急機関側が、人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の住所・氏名・電話番号を取得する場合があります。
- 停電時は緊急通報を含む通話ができません。携帯電話やお近くの公衆電話をご利用願います。

■工事について

- お客さまのご利用場所および設備状況などにより、工事の内容、工事費、ご利用開始までの期間は異なります。設備状況などにより、サービスのご利用をお待ちいただくことやご利用いただけないことがあります。
- お客さま宅に伺って工事を行う必要がある場合があります。工事（機器の設置を含む）は NTT 東日本/NTT 西日本の工事会社が実施します。工事にはお立ち会いをお願いします。
- お客さま宅での工事が不要な場合、NTT 東日本/NTT 西日本からひかり電話対応機器（10ギガ用含む）をお送りいたしますので、当社よりお知らせした、本サービスの開通日以降にお客さまご自身で取り付けをお願いいたします。

（お客さま宅での工事が不要で番号ポータビリティを利用しない場合）

- 必ず、工事当日の午前中にお客さまご自身でひかり電話対応機器（10ギガ用含む）のお取り付けをお願いいたします。工事当日の8時以降、機器設置後1時間程度でご利用可能となります。

（お客さま宅での工事が不要で番号ポータビリティを利用する場合）

- 工事時間を午前でご指定された場合は、工事当日の9:00までにお客さまご自身でひかり電話対応機器（10ギガ用含む）のお取り付けをお願いいたします。
- 工事時間を午後でご指定された場合は、工事当日の13:00までにお客さまご自身でひかり電話対応機器（10ギガ用含む）のお取り付けをお願いいたします。
- ご指定された工事時間に問わず、工事当日の15:00までにひかり電話対応機器（10ギガ用含む）が接続されない場合、本サービスはご利用いただけません。なお、光回線と同時に工事する場合はインターネットもご利用いただけません。工事予定日の翌日以降に、当社からご連絡いたします。

■接続できない番号について

- 本サービスでは、一部接続できない番号があります。
- 本サービスから電気通信事業者を指定した発信（番号の頭に「00××」を付加）などはできません。一部電話機・FAXなどに搭載されている「固定電話から携帯電話への通話サービスに対応した機能（例：携帯通話設定機能（0036自動ダイヤル機能）」や、NTT製以外の一部電話機・FAXなどに搭載されている「ACR（スーパーACR）」機能」が動作中の場合、通信事業者選択機能が働き、本サービスからの発信ができません。本サービスをご利用になる前に、上記機能の停止や提供会社への解約手続きを行ってください。
- 一部の「1××」の番号への発信はできません。114（お話し中調べ）など、一部かけられない番号があります。
- フリーダイヤル利用の事業者または個人の方が本サービス（IP電話）を着信させない契約としている場合は本サービスから当該フリーダイヤルへの接続はできません。
- #ダイヤル（一般加入電話などで提供のもの）への発信はできません。

■ご契約の事業者へ連絡を要するサービスについて

- ガス漏れなどの自動通報・遠隔検針など、ノーリングサービスをご利用の場合
ご契約の事業者（ガス会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で必ずご契約の事業者へ本サービスへ変更する旨の連絡を行ってください。「発信者電話番号表示」をご契約いただくことで、本サービスでもノーリングサービスと同等のサービスをご利用可能な場合もございますので、ご契約の事業者へご相談ください。

- エレベータ内で電話をご利用中、または新たに設置をご希望の場合
エレベータ内の電話を本サービスへ変更する場合、ご契約の事業者さま（ホームエレベータ提供会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身でご契約の業者へご利用の可否を確認ください。また、エレベータ内の電話を本サービスへ変更することが可能な場合、お客さまご自身で必ず当社へもその旨の連絡を行ってください。（連絡をいただけないと、エレベータ内の電話は本サービスへ変更されない場合があります。）

■セキュリティサービスをご利用の場合

- ご契約の事業者（警備会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者へ、本サービスに変更する旨の連絡を行ってください。

■着信課金サービスをご利用の場合

- 着信課金サービス提供事業者において、本サービスは契約可能な回線として指定されていない場合があります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者へ、本サービスに変更する旨の連絡を行ってください。（各事業者との解約手続きなどが必要となる場合があります）

■ご利用機器について

- ISDN 対応電話機、G4FAX など、ご利用いただけない電話機があります。（アダプタなどの追加によりご利用いただける ISDN 対応電話機もございます）
- FAX は G3 モードのみご利用いただけます。
 - ※ G4 モードなどのデジタル通信モードではご利用いただけません。
 - ※ スーパーG3 モードの場合、通信環境によりご利用いただけない場合があります。
 - ※ G3 モードでご利用であっても、通信相手側が ISDN 回線をご利用の場合、通信相手側のターミナルアダプタなどの設定によっては、本サービスからの FAX 送信ができない場合があります。
- モデム通信については、お客さまの宅内環境、通信機器、回線状況の影響を受けることがあります。
- 加入電話などでご利用のレンタル電話機の継続利用はできません。「116」へ解約手続きを行ってください。
- ひかり電話対応機器（10ギガ用含む）を初めて接続する場合など、電源を入れたあと、起動するまで5分程度かかることがあります。
- ひかり電話対応機器（10ギガ用含む）は、回線終端装置（または VDSL 宅内装置）と LAN ケーブルで直接接続してください。ひかり電話対応機器（10ギガ用含む）と回線終端装置（または VDSL 宅内装置）の間に、ハブやルーター等を接続すると本サービスを正常にご利用いただくことができない場合があります。
- 接続できる電話機の台数は、2台までとなります。
- 電話機に接続されているドアホンをご利用の場合、屋内配線工事が必要となる場合があります。設置された工事会社へ確認を行ってください。
- ひかり電話対応機器を VDSL 機器または回線終端装置との一体型でご利用のお客さまが本サービスを廃止する場合、一体型機器をご利用のままひかり電話ルーター機能を自動停止させていただくか、VDSL 機器または回線終端装置にお取り替えさせていただきます。ルーター機能および無線 LAN 機能はご利用いただけませんので、ご了承ください。

■ひかり電話対応機器（10ギガ用含む）バージョンアップについて

- ひかり電話対応機器（10ギガ用含む）のバージョンアップはひかり電話対応機器（10ギガ用含む）が定期的に自動チェックし、お客さまが受話器を取り上げた際、「ピーピーピーピー」という音にて通知します。バージョンアップ作業は、お客さまご自身で実施していただく必要があります。

■県間・国際通話について

- 県間通話に関しては株式会社エヌ・ティ・ティ エムイーのサービスまたはエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社のサービスをご利用いただく場合があります。国際通話に関しては KDDI 株式会社のサービスをご利用いただけます。
- 国際通話等における発信番号通知について
国際通話等での発信電話番号通知は、相手国側の中継事業者網の設備状況等により通知できない場合があります。そのため、相手側端末への表示を保証するものではありませんので、ご了承ください。
- 第三者による不正な電話利用等の被害にご注意ください。
なお、国際電話を使用しない場合は当社にお申し出いただくことで「国際電話の発信規制」をかけることも可能です。

■電話帳の掲載と番号案内について

- 電話帳への掲載有無、番号案内（104）の案内可否については以下の組み合わせから選択できます。
 - 電話帳に掲載する/番号案内で案内する
 - 電話帳に掲載しない/番号案内で案内する
 - 電話帳に掲載しない/番号案内で案内しない
- 電話帳の発行元は NTT 東日本/NTT 西日本および電話帳発行事業者となります。
- 番号案内サービスの提供は NTT 東日本/NTT 西日本となります。
- 電話帳へはご希望の名称で掲載できますが、ご契約者の氏名、名称など、通常お使いになっているものに限定させていただきます。
- 1つの電話番号につき、1掲載が無料となります。（「追加番号」でご利用の電話番号も対象）
- 1つの電話番号につき、2つ以上の掲載をご希望の場合は、重複掲載料が必要となります。
重複掲載料は、電話帳発行のつど追加分1掲載ごとに550円です。
電話帳発行のつど同様のお取り扱いとさせていただきますので、重複掲載がご不要となる場合はお申し付けください。
- 電話帳への掲載にあたり、NTT タウンページ株式会社からコンサルテ

ションが実施される場合があります。

- 番号案内サービス（104）をご利用の際は発信者番号通知が必須となります。非通知設定が有効の場合は「186」を付けてダイヤルしてください。

■各種付加サービスについて

- 発信者番号表示
 - ナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
- ナンバー・リクエスト
 - 「発信者番号表示」の契約も合わせて必要になります。
- 迷惑電話ブロック
 - 追加番号をご契約のお客さまは、電話番号単位（サービス契約番号に対する着信拒否）または、ご契約回線単位（ご利用の全電話番号に対する着信拒否）のどちらかを選択することができます。
 - 電話をかけてきた相手側が、フリーダイヤル番号「0120」など、契約の電話番号とは異なる番号を通知している場合は、着信拒否できないことがあります。
- 自動転送
 - 「FAX お知らせメール」を同時に契約できません。
 - 加入電話などのボイスワープと一部機能が異なります。
- 着信お知らせメール
 - お知らせメールへの返信はできません。
- FAX お知らせメール
 - お知らせメールへの返信はできません。

■その他の留意事項

- 本サービスでは、発信先（相手側）が応答しない場合、約3分後に自動的に接続が切断されます。このため、発信先がフリーダイヤルなどで、混雑により「しばらくお待ちください」などのガイダンスが流れ、待ち合わせの状態であっても、発信から約3分後に自動的に接続が切断されます。
- 最後の番号をダイヤルしてから約4～6秒たつと、ダイヤルの終了と判定し発信します。すぐに発信させたい場合は、番号に続けて「#」（シャープ）を押してください。
- NTT 東日本/NTT 西日本にて提供するソフトウェア（スマホ de ひかり電話、ひかり電話ソフトフォンなど）、機器（シルバーホンなど）はサポート対象外となります。
- 工事担当者がお伺いせず、本サービスに関する工事を行う場合で、本サービスまたは本サービスの付加サービス等がご利用できない状態になった場合、お客さまご自身で「ひかり電話対応機器（10ギガ用含む）」の再起動を行ってください。